

令和5年度 活動記録



◇関東大会県南地区予選会 (4/19~20)

【団体】 Bリーグ3位 (1勝2敗)

- 1 試合目 本校 1 - ② 土浦一
2 試合目 ② - 1 江戸崎総合
3 試合目 0 - ③ 土浦三

【個人】 3回戦 飯田・竹内

- 2回戦 市村・前川 池田・立原 川名・小山
1回戦 高岡・石塚 宮地・浅野

◇全国大会県南地区予選会 (5/16~17)

【団体】 Aリーグ3位 (2敗)

- 1 試合目 本校 0 - ③ 土浦湖北
2 試合目 1 - ② 土浦一

【個人】 2回戦 市村・前川 小室・竹内 高岡・石塚

- 飯田・小山 宮地・浅野 中野・谷口
1回戦 池田・立原 川名・熊谷 岡田・菅田





◇保護者懇談会 (5/20)

PTA 総会後に保護者懇談会を行い、ソフトテニス部の活動方針についてお話させていただきました。ソフトテニス部の目的は「人間形成」です。人は価値ある目標を設定し段階を追って実現していく過程で人間として大きく成長します。まずはソフトテニス部から、そして石岡一高全体に活気が出るよう尽力していきます。ただし、学校教育は学校の力だけでは成立しません。保護者の皆様の協力が必要不可欠です。今後ともご理解ご協力のほど、よろしくお願い致します。本日はお忙しい中ありがとうございました。 文責：塚原

◇野球応援 (7/9)

1・2年生の男子部員は全員、高校野球の応援団員をつとめました。猛暑の中、一般の生徒を盛り上げようと、石岡一高のスタンドを走り回って、大声を出し続けた2時間半でした。

「テニス部員なのに、なんで応援団なんかやるの?」と、みなさんが思うように、部員もそう思っていました。こんな事やってるよりボールを打った方が上達するのに…と。

でも、私たちはこう考えます。

「うまい選手になることはできても、強い選手・愛される選手にはなれない」

考えればわかることですが、応援団は実際にプレーをして野球の試合に勝つことはできません。テニスでいえば、コート上の選手が頑張らなければ意味はないのです。でも、仲間の応援をうけた選手は、そのおかげで心に火がつくかも知れません。仲間のために必死になろうと奮い立つかも知れません。実力に勝る相手に石岡一高が挑戦するには、技術の向上だけでなく、心の成長もまた必要なのです。この応援活動が、人のために汗や涙を流せる人間の持つ「強さ」「謙虚さ」を、部員が理解するチャンスになればいいな、と思っています。 文責：草野





◇学校説明会及び部活動体験（8/3~4）

学校説明会及び部活動体験を行わせていただきました。部活動体験では、暑い中25名ほどの参加をいただき誠にありがとうございました。練習内容としては、高校生とのラリー、サーブ練習、レシーブ練習、セオリーを意識したゲーム形式を行いました。高校生になると技術体力が高まり様々なプレーが可能になります。特にゲームにおける前衛の役割は増えるでしょう。そこで、物理的なセオリーを理解することで球に触れる機会が増え、ゲームが面白くなります。ソフトテニスの知識を増やし、勝利を目指してゲームを楽しめる選手を育てていきたいと考えています。

今後も練習見学・参加をお待ちしております。また、ご質問等あればお問い合わせください。 文責：塚原

◇夏季選手権（8/9）

【個人】 ベスト32 飯田・小山

2回戦 竹内・宮地 高岡・石塚 川名・浅野 中野・菅田 岡田・池野上





◇BBQ<3年生慰労会> (8/11)

3年生の慰労会を行いました。3年生は勝利という目標を目指して日々練習に励んできました。その過程では楽しさや嬉しさを感じる場面もあれば、苦しさを味わう場面も多かったと思います。頑張った3年生の慰労会ということで、ソフトテニスの試合とBBQを行いました。試合は団体戦形式、チームはくじ引きで決めました。久しぶりソフトテニスができ、また異学年で交流できて楽しそうでした。BBQも美味しいお肉とデザートを頬張りみんな笑顔になりました。お手伝いいただいた保護者の皆様ありがとうございました。

3年生はすでにそれぞれの進路実現に向けて本格的に取り組んでいることでしょう。ソフトテニス部の活動を通して身につけたもの活かして頑張ってもらいたいと思います。



